

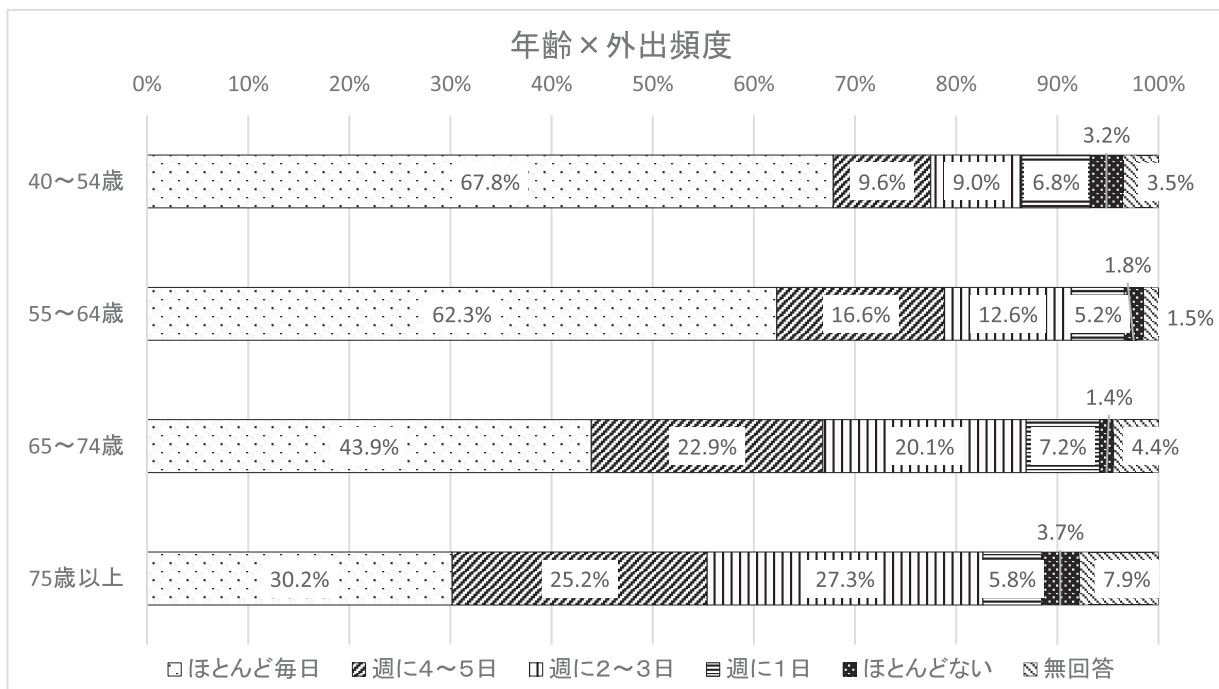
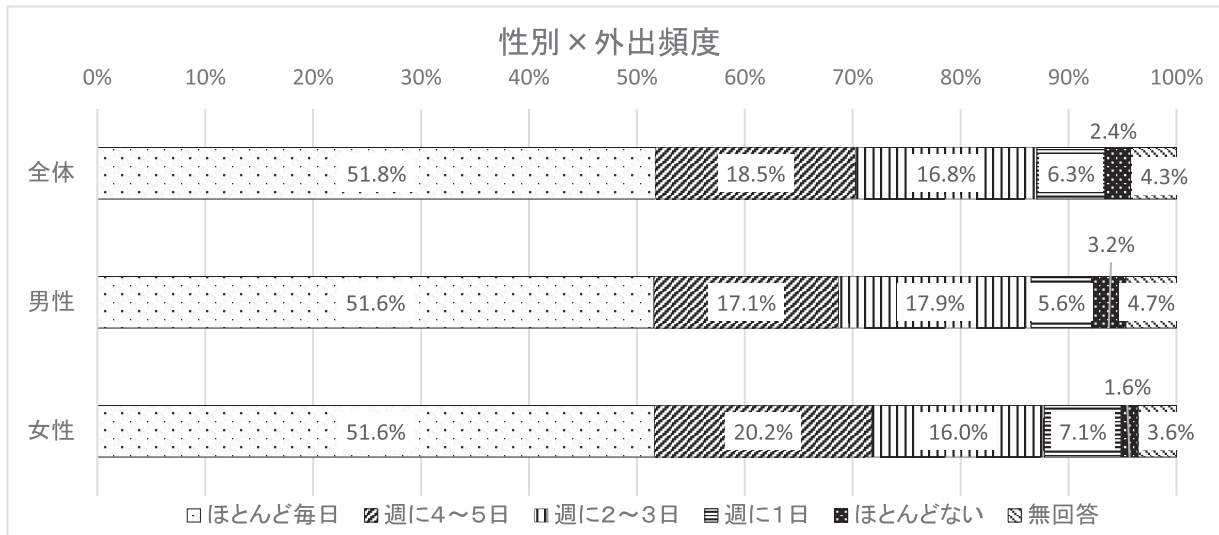
10 外出

外出の頻度や外出に当たって困ることについて、調査を行った。

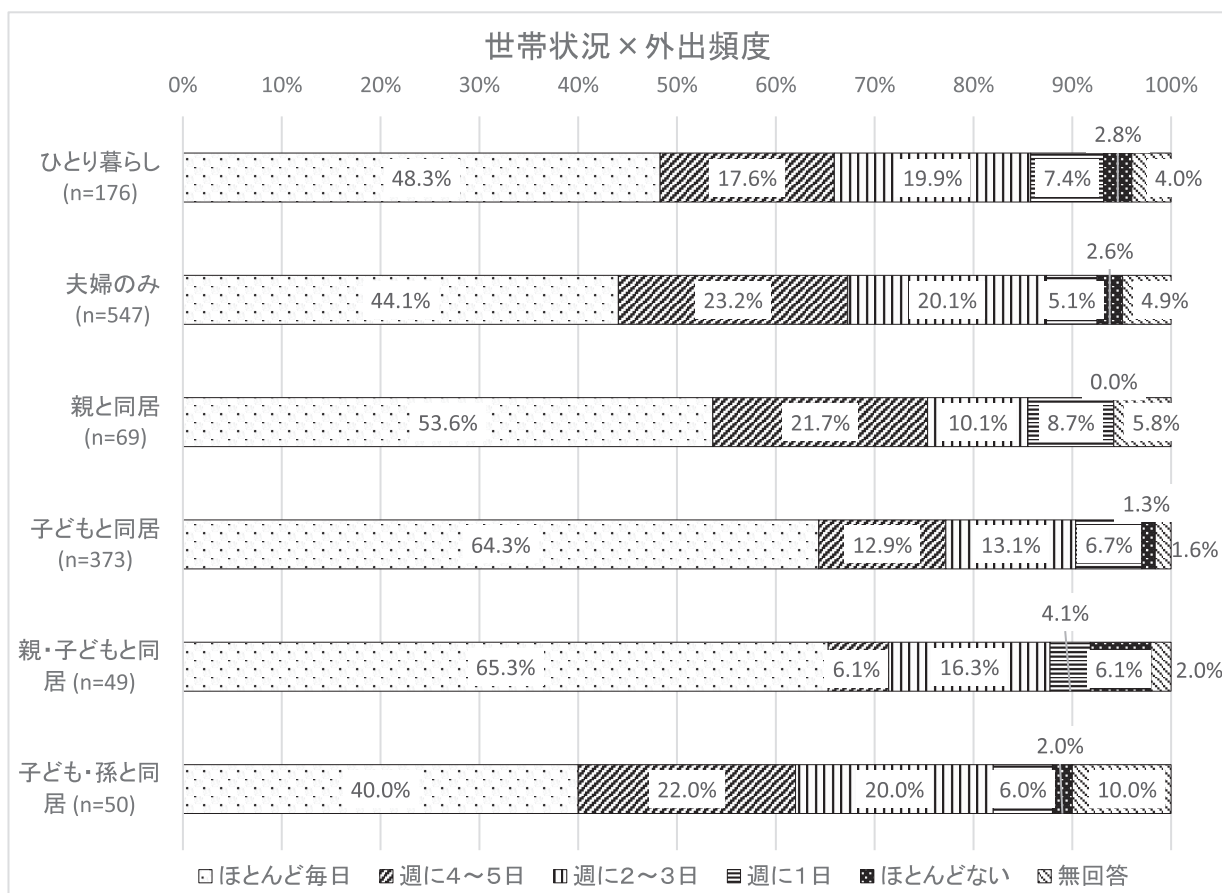
調査結果のポイント

○65～74歳の86.9%、75歳以上の82.7%が週に2日以上外出している

○外出に当たって最も困ることは、交通機関が利用しにくいこと

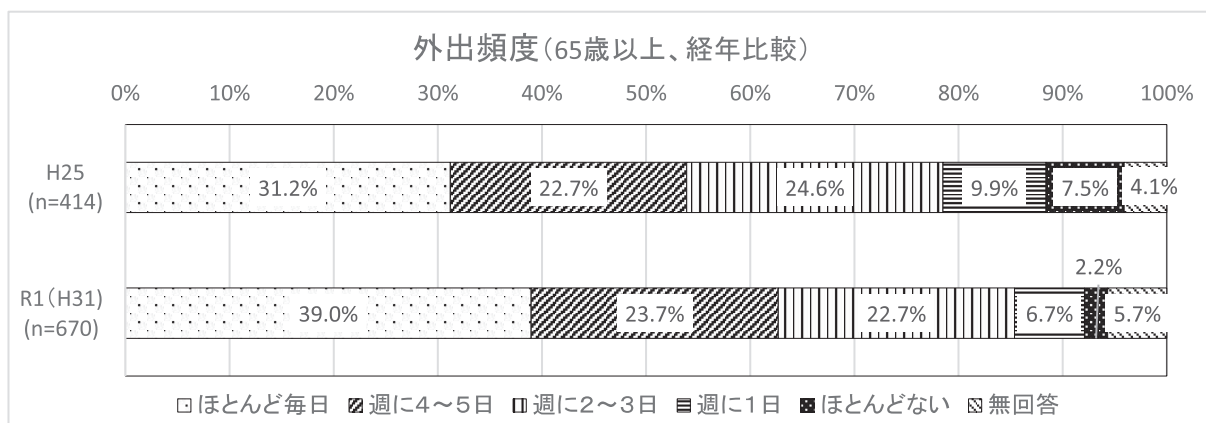


- 年齢差に比べ、性差はほとんど見受けられない。
- 年齢が上がるにしたがって「ほとんど毎日」外出する人の割合は減少する一方、「週に4～5日」、「週に2～3日」外出する人は増加している。
- 65～74歳の86.9%、75歳以上の82.6%が週に2日以上外出している。
- 「ほとんど外出しない」人は、55～64歳1.8%、65～74歳1.4%となっている一方、40～54歳3.2%、75歳以上3.7%となっている。

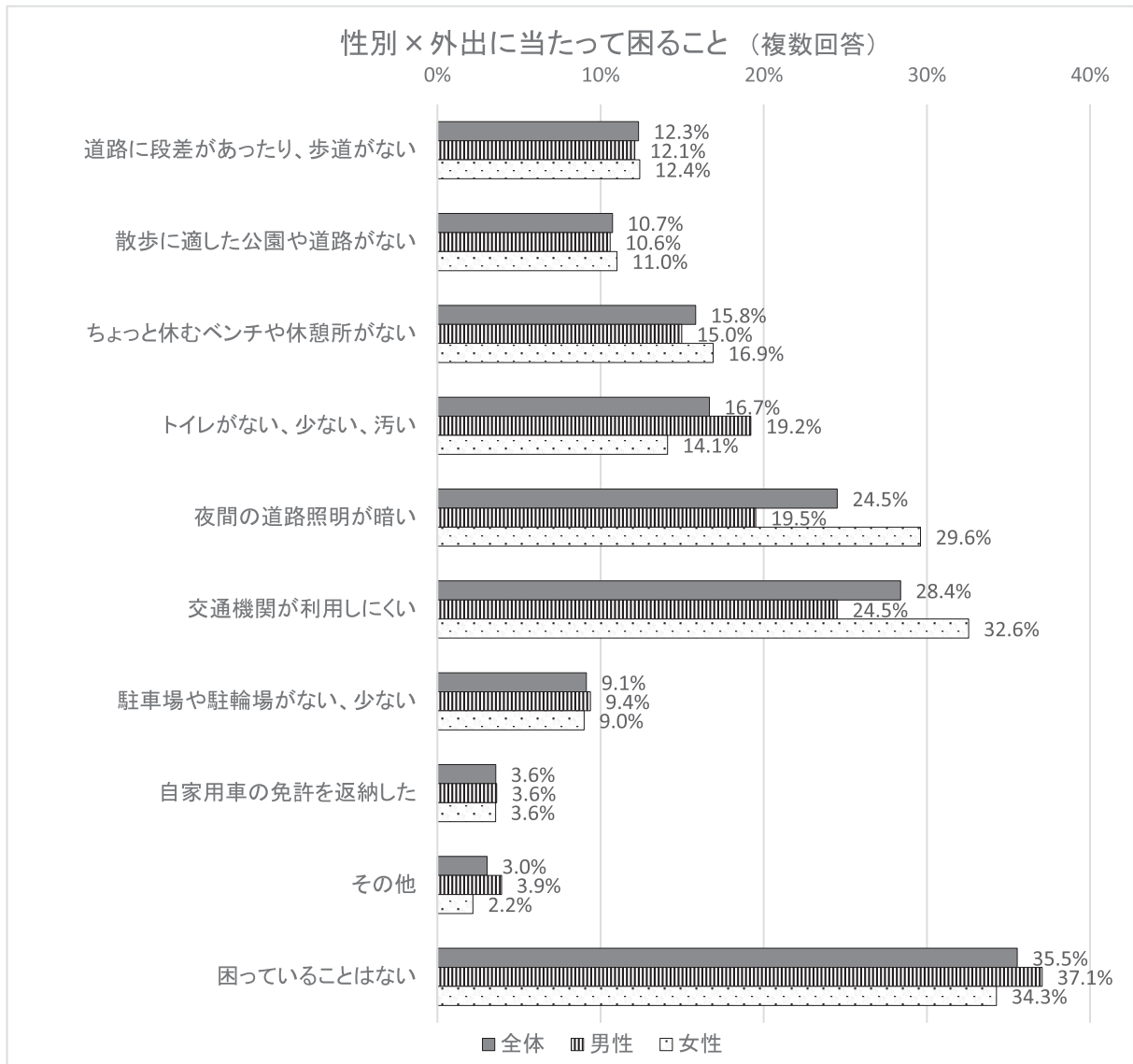


- ・ほとんど毎日外出する人の割合が最も高いのは、「親・子どもと同居している人」65.3%、次いで、「子どもと同居している人」64.3%となっており、最も低いのは、「子ども・孫と同居している人」40.0%となっている。
- ・週に4日以上外出する人の割合が最も高いのは、「子どもと同居している人」77.2%、次いで「親と同居している人」75.3%となっており、最も低いのは、「子ども・孫と同居している人」62.0%となっている。
- ・外出が週に1日以下の人の割合が最も高いのは、「ひとり暮らしの人」、「親・子どもと同居している人」の10.2%、最も低いのは、「夫婦のみの人」7.7%となっている。

前回調査が65歳以上を対象としていたため、65歳以上の人で経年比較を行った。



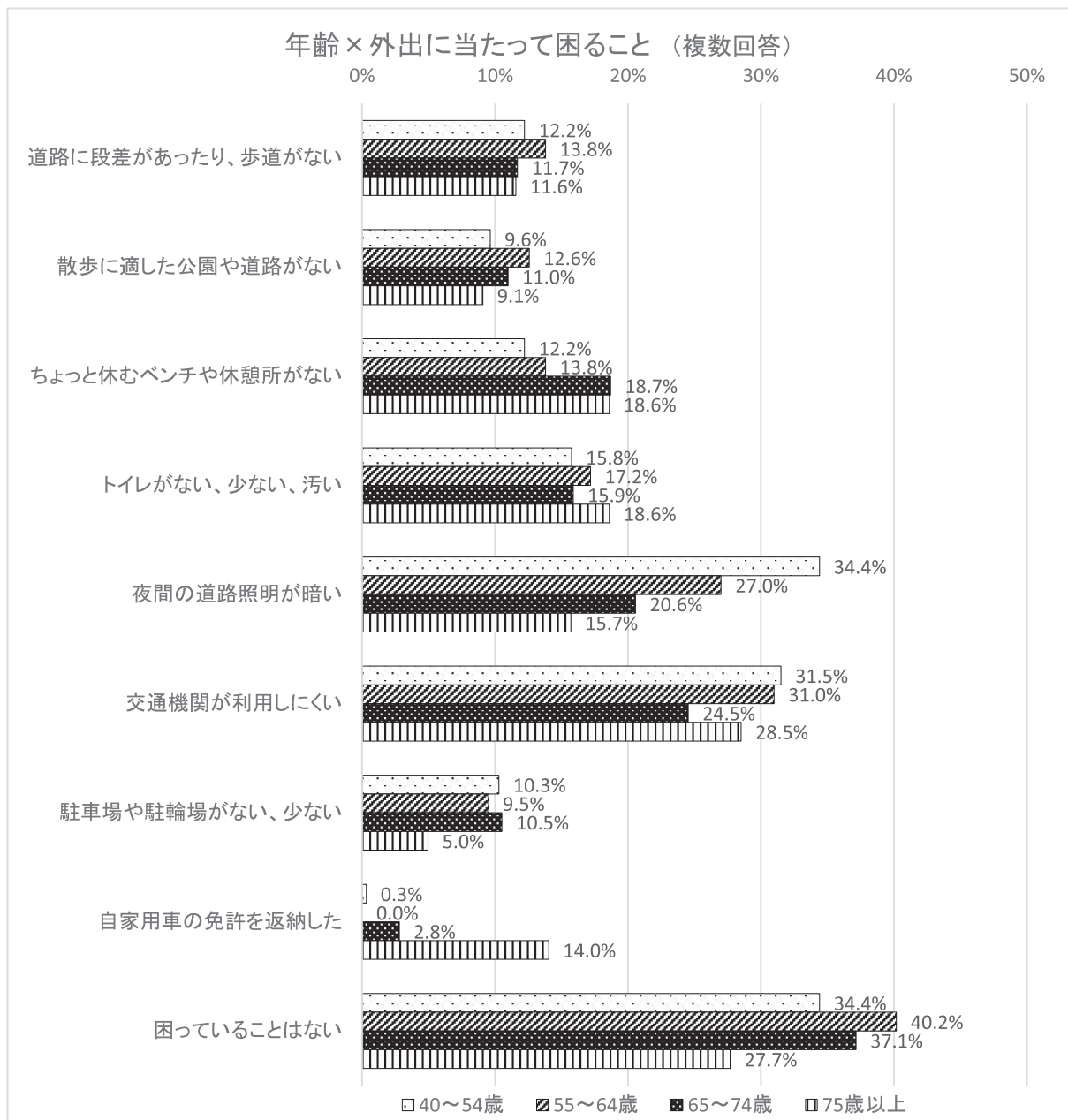
- ・ほとんど毎日外出する人は31.2%から39.0%へ増加する一方、週に1日外出する人は9.9%から6.7%に、ほとんどしない人は7.5%から2.2%へ減少した。



- 全体でみると、「交通機関が利用しにくい」が28.4%と最も高くなっている（「困っていることはない」を除く）。
- 男性の方が女性より困っていることとしてあげた人の割合が高い主な項目は、「トイレがない、少ない、汚い」で男性19.2%、女性14.1%となっている。
- 一方、女性の方が困っている主な項目は、「夜間の道路照明が暗い」男性19.5%、女性29.6%、「交通機関が利用しにくい」男性24.5%、女性32.6%となっている。
- 「困っていることはない」は、男性の方が高くなっている。

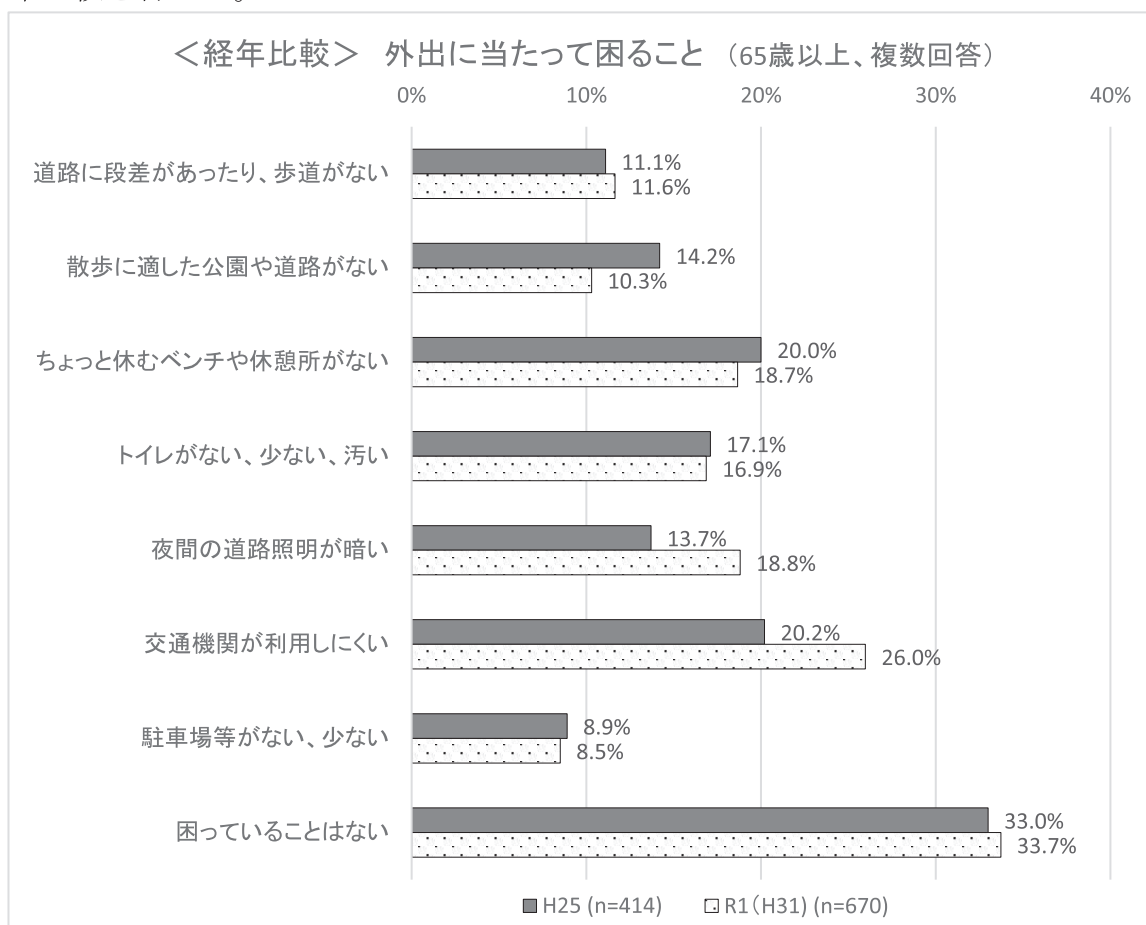
（その他の回答）

外出に当たって困ること（複数回答）	
歩道が狭くデコボコが多く自転車走行しにくい	公衆電話が少ない。スマホバッテリーがなくなったときに困る
渋滞する	道路が悪い。雨水がたまる。車のはねる。
道路のラインが消えている場所が多い	腰痛や歩行が困難になりそう
運転免許を返納すると交通手段がなくなる	道路を横断する際、自動車が止まらない。マナーが悪い



- 年齢による差が最も大きかった項目は、「夜間の道路照明が暗い」であり、40～54歳の34.4%が最も高く、年齢が上がるにしたがって減少し、75歳以上は15.7%となっている。
- 年齢による差が小さい項目は、「道路に段差があったり、歩道がない」、「トイレがない、少ない、汚い」等となっている。
- 「ちょっと休むベンチや休憩所がない」は、64歳以下と65歳以上で5%程度の差がある。
- 「交通機関が利用しにくい」と回答した人の割合が最も高いのは40～54歳の31.5%、最も低いのは65～74歳の24.5%となっている。
- 「困っていることはない」と回答した人の割合が最も高いのは55～64歳の40.2%、最も低いのは75歳以上の27.7%となっている。

外出頻度と同様、前回調査が 65 歳以上を対象としていたため、65 歳以上の人で経年比較を行った。



※前回選択肢になかった項目は記載していない

- ・前回調査と比較して増加している主な項目は、「夜間の道路照明が暗い」、「交通機関が利用しにくい」であり、減少した主な項目は、「散歩に適した公園や道路がない」となっている。
- ・「困っていることはない」と回答した人の割合はあまり変わらず、3人に1人となっている。

<社会活動等の状況について>

調査結果のポイント

○65歳以上の約8割が、就労や社会活動など、何らかの社会活動に参加

就労及び社会活動への参加状況を集計した。

【全体】

(単位：人)

		40～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答	計
働いている人		284	262	205	47	5	803
社会活動	参加 ①	162	164	135	40	2	503
	非参加 ②	118	94	59	7	2	280
	無回答 ②	4	4	11	0	1	20
働いていない人		20	58	203	167	1	449
社会活動	参加 ③	12	34	131	115	0	292
	非参加 ④	8	23	62	37	0	130
	無回答 ④	0	1	10	15	1	27
労働無回答		7	6	20	28	1	62
社会活動	参加 ③	2	3	12	19	0	36
	非参加 ④	4	2	4	2	0	12
	無回答 ④	1	1	4	7	1	14
合計		311	326	428	242	7	1,314

【65歳以上の人】

	区分	人数 (割合)	計
①	働きながら社会活動をしている人	175人 (26.1%)	529人 (79.0%)
②	働いているが、社会活動をしていない (不明な)人	77人 (11.5%)	
③	働いておらず(不明で)、社会活動をして いる人	277人 (41.3%)	
④	働いておらず(不明で)、社会活動もし ていない(不明な)人	141人 (21.0%)	141人 (21.0%)
	計	670人 (100%)	

- ・上表の①から③を合わせると、就労や社会活動など、65歳以上の約8割が何らかの社会参加をしている。